

確認テスト A

武士の台頭と鎌倉幕府

クラス 氏名

/100

- 次の各問い合わせに答えなさい。

各 10 点 × 10

(1) 935年に、北関東で朝廷に対する反乱をおこした人物はだれか。 (1) 平将門

(2) 東北地方の平泉を拠点として、都の文化を取り入れ、金や馬の交易で栄えた一族を何というか。 (2) 奥州藤原氏

(3) 位をゆずった天皇のことを何とよぶか。 (3) 上皇

(4) 1156年におこった、天皇と(3)の政治の実権をめぐる争いから、朝廷が二つに分かれて争った戦乱を何というか。 (4) 保元の乱

(5) 平治の乱に勝利し、武士として初めて太政大臣となった人物はだれか。 (5) 平清盛

(6) 鎌倉を本拠地として関東地方を支配し、平氏打倒のために伊豆で挙兵した人物はだれか。 (6) 源頼朝

(7) 1185年に(6)の人物が国ごとに置き、軍事や警察の仕事にあたった役職は何か。 (7) 守護

(8) 鎌倉幕府における將軍と御家人との主従関係の中で、御家人が幕府や京都の警備にあたったり、軍役をはたしたりしたことを何というか。 (8) 奉公

(9) 源氏の將軍が絶えたことをきっかけに、鎌倉幕府を倒そうとして承久の乱をおこした人物はだれか。 (9) 後鳥羽上皇

(10) 右の資料で示した、北条泰時によって定められた武士の法律を何というか。

一 諸国の守護の職務は、頼朝公の時代に定められたように、京都の御所の警備と、謀反や殺人などの犯罪人の取りしまりに限る。

一 武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。

一 女性が養子をとることは、律令では許されていないが、頼朝公のとき以来現在に至るまで、子どものない女性が土地を養子にゆずりあたえる事例は、武士の慣習として数え切れない。

(10) 御成敗式目(貞永式目)